

活動報告

第1回 議員と語ろう～ギインって何しているの?～を開催しました

5月12日(土)、県内外から同世代の議員に集まつていただき、「第1回 議員と語ろう～ギインって何しているの?～」を開催しました。パネルディスカッション形式で、日々の活動を伝えたり、参加いただいた方々からの質問に答えたりしました。今後も継続的に開催予定です。

～参加者の声～

「若手議員の素顔に触れ、政治が近くなったように感じた」
「地方議員で何だろうと思う所が解決しました。あと皆さんの考え方と自分が思う議員の皆さんとのギャップが縮まりました。」



ミニ集会開催のお願い

毎回定例会ごとに開催しています市政報告会ですが、今回は形式を変え、ミニ集会形式で行います。数人でも結構ですので、ぜひ企画してお呼びいただければ幸いです(都合上、3名様以上での開催とさせていただきます)。ご依頼主様のお名前、開催日時・場所、ご連絡先等をしまづはるか後援会までご連絡ください。日程の調整が必要な場合もありますので、事前のご連絡をお待ちしております。

<連絡先>

『しまづはるか後援会』

〒676-0071 高砂市伊保東2-2-23

TEL/FAX:079-439-2733

ホームページ: <http://shimazuharuka.com>

E-mail:shimazu.takasago@gmail.com

日々の活動を発信しています

ブログ: <http://shimazuharuka.com/blog>

Facebookページ:島津明香

Twitter: @shimazu_haruka



しまづはるか

市政報告News

20号 2018年夏号

※2014年1月より「しまづはるか後援会報」として19回発行してきました。
この度、表題を「しまづはるか市政報告News」へリニューアルしました。

ーご挨拶ー

2018年6月、任期最後の定例会が終了しました。
4年間、多くの方々にお支えいただきながら活動
できましたこと、感謝申し上げます。
定例会ごとに発行してきた市政報告も節目の号と
なりました。今回もぜひ手にとってご覧いただけれ
ばと存じます。



トピックス



第2回臨時市議会(2018年5月18日～21日)

・議員定数削減 — 21名だった議員定数を2名減とし、19名としました。平成30年(2018年)8月26日告示の市議会議員選挙から適用されます。

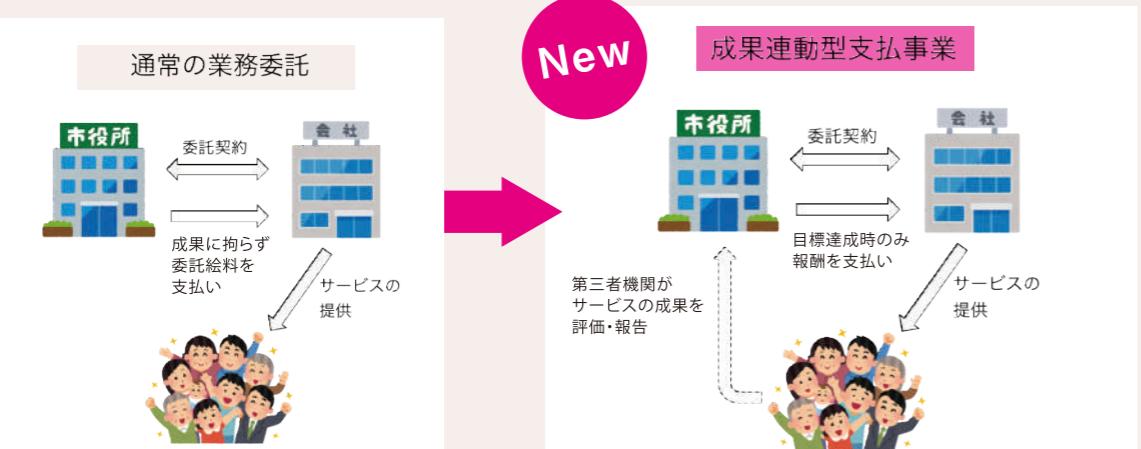
6月定例市議会(2018年6月8日～18日)

・主な予算 — 新庁舎建設事業 北前船日本遺産推進協議会負担金
・議会選出の監査委員を廃止
地方自治法の改正により、2018年4月より、議会選出の監査委員を廃止するこ
ができるようになりました。これに伴い、議員間で協議を行った結果、全会一致で
廃止することが決定しました。

6月定例市議会 一般質問

成果連動型支払事業の導入を提案

成果連動型支払事業とは、成果連動型業務委託の一形態であり、自治体の民間事業者との業務委託において、事業成果を明確にし、その成果に応じた報酬を委託事業者に支払うしくみです。



市の見解

成果連動型支払事業は、第三者評価を経て支払いが行われるしくみであり、財政リスクを抑えて民間の手法を取り入れられる形式であり、サービスの向上が期待される。成果指標が明確になる一方で、複数年度に渡る事業や国・県などの財源を伴う事業には適さないなどの課題もある。大きな可能性のあるしくみとして、今後研究していきたい。

他市事例

奈良県天理市

成果連動型支払事業として、KUMONと連携して認知症予防事業が実施されました。第三者による評価のもと、成果が達成された事例として注目されています。

その後…

内閣府から出された「未来投資戦略2018」にて、成果連動型民間委託契約方式が「活用と普及を促進するべきもの」として位置づけられました。このことも踏まえて今後の経過を見ていきたいと考えています。



災害時の避難支援について確認&提言

ペット同行避難

災害時のペット同行避難について、現状の確認及び提言をしました。

市の見解－災害時のペットについての現状－

災害時のペット同行避難は動物愛護のみならず、人への危害防止や生活環境保全の観点からも必要な措置。ただ、避難所には様々な人がいるため、正しく飼育することが必要。

提言①

ペット用品店と協定を締結し、災害時にはペット用ケージの提供を受けられないか。

提言②

災害時のペット対応について、東播開業獣医師会と協定を締結することはできないか。

答弁

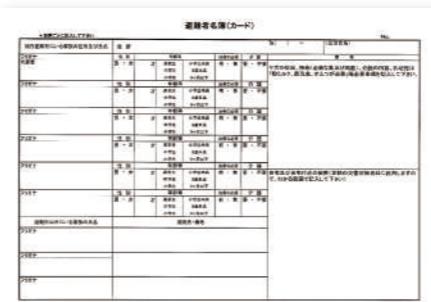
一般的に災害協定については、市や市民の皆様にとって必要で効果的である場合に進めている。災害時は飼い主のペット用備蓄品が持ち出しきれないことも考えられるため、協定締結が可能かどうか、調査を進めていきたい。

避難者カードの改定

避難者カードとは？

避難所避難時に世帯ごとに記入することとなっているカード。

避難者情報として、避難者名簿作成のために使用される。



答弁

ペットとの同行避難情報やアレルギーについて、項目追加していきたい。

外国人対応として、まず英語表記の避難者カードの導入を検討したい。

現状 ペットやアレルギーについての記入欄なし。

日本語のみのカード。